

経口造影剤ボースデルを使用した

MRCP 撮影を受ける方へ

社会医療法人 恵佑会札幌病院

MRCPはMRIで膵管、胆管、胆嚢を撮影する検査です。

ボースデルはMRCP検査時に飲用することにより、診断の妨げになる胃十二指腸、小腸等の描出を抑制し、より膵管、胆管、胆嚢を見やすくし診断の向上をさせるのが目的です。

以下の患者様は注意が必要です。あらかじめ担当医師、看護師、検査スタッフにお知らせ下さい。

- 以前にMRCP検査でボースデルを飲用した際に、ご気分が悪くなった経験がある。(本剤に過敏症の可能性があり)
副作用として下痢、軟便などがあります。
- 授乳中の患者様は、投与後 48 時間は授乳ができません。



〒003-0027 北海道札幌市白石区本通9丁目南1番1号

お電話でのお問い合わせ 011-863-2101